

は じ め に

台東区の財政状況は、主要な歳入である特別区税と特別区交付金が、いずれも減収となる一方、生活保護費の増加に加え、進展する少子高齢化への対応、災害対策の充実、区有施設の維持・保全並びに東日本大震災による新たな行政需要など、増大する様々な財政需要を抱え、依然厳しい状況となっています。

平成22年度の予算執行にあたっては、「にぎわい いきいき したまち台東」の実現のため、急激に変化する社会経済情勢や厳しい財政状況について、全庁的な意識の共有化を図るとともに、改定した長期総合計画後期計画の着実な実行と区民が安心して生活を送ることができるよう施策を展開してまいりました。

今後とも、事業執行の効率化と管理的経費の縮減を行うとともに、積極的な財源の確保に取り組み、区民生活と地域経済を支える基底的自治体の責務を果たしていけるよう、健全な財政運営に努めてまいります。

本書は、平成22年度の決算状況を次の構成でお示ししています。

第1部は、総務省の地方財政状況調査（決算統計）に基づき、特別区税・特別区交付金、区債・基金、性質別歳出決算額、義務的経費やその他の経費などについて、過去10年間の変化や他区との比較などとともに掲載しています。

なお、本区における財政構造の特徴をさらに明確にするため、新たに財政力指数について、23区との比較を掲載いたしました。

第2部は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく健全化判断比率について掲載しています。

第3部は、発生主義・複式簿記の考え方を導入した、貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書からなる普通会計財務4表及び連結財務4表、第4部は、事務事業別コスト計算一覧を掲載しています。

この「台東区財政の現況」が、健全な財政運営を積極的に推進するための基礎資料として、また、区の財政状況をご理解いただくための参考として、広くご活用いただければ幸いです。